



2007年1月19日

香港市場上場 インド株ETF

i シェアーズ BSE SENSEX インディア・トラッカー取扱いのお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、1月26日（金）国内約定分より、香港市場上場のインド株ETF（株価指数連動型上場投資信託）を取扱銘柄に追加いたします。

楽天証券はネット証券における外国株式取引サービスのパイオニアとして、1999年12月より米国株式（現在550銘柄）、2003年2月より中国株式（現在201銘柄）の取引を提供しております。今回の追加により、中国ETFの取扱銘柄数は合計5銘柄となります。

背景と目的・狙い

インドでは、過去10年のGDP成長率が年平均6%以上という高水準となっており、これを背景に2006年の株式市場は47%上昇いたしました。しかしながら、日本からの投資手段は投資信託および、ADRに限られています。

今回のインド株ETFは、少額からの投資が可能で、保有コストも投資信託に比べて安く、価格や値動きがわかりやすい、株式と同様の取引が可能であるといった特徴があり、かねてより、インド株ETFの取扱いについて投資家から多くの要望が寄せられておりました。

当社では、投資家の国際的な分散投資やポートフォリオの多様化ニーズに応えるべく、このたび、インド株式の主要指標である SENSEX といった、個人投資家に認知度が高い指数に連動するETFを取扱うこととしました。

新規取扱銘柄

追加する銘柄は以下のとおりです。

コード	分類	銘柄名	業種
		銘柄名(英字)	
2836	香港その他	i シェアーズ・BSE・センセックス・インド・トラッカー	その他
		ISHARES BSE SENSEX INDIA TRACKER	

i シェアーズ・BSE・SENSEX・インド・トラッカー（2836）

インドのムンバイ取引所（BSE）の SENSEX 指数（Sensitive Index）に連動するETFです。外国人投資家はインドの証券へ直接投資をすることができないため、インド株式に連動する証券に投資することにより、SENSEX 指数への連動を目指すファンドです。